

膳本	写し証明
受付番号	

境界標設置届

年 月 日

横浜市 長

請求者 住所
(所在地)

氏名
(名称)

電話

担当者 連絡先

※法人の場合は、その事務所の所在地、名称及び代表者氏名

年 月 日付の図面膳本・写し証明請求につき、**請求範囲内**で境界標が**1箇所**亡失しているため、次のとおり境界標の設置を届け出ます。

- 1 設置箇所 横浜市 区 町 丁目 番
- 2 図面 道路台帳図 () LD/MD - -
 境界調査図 区 冊 号
- 3 届出理由 **図面膳本請求**に基づく**1点**復元(亡失)
 写し証明請求に基づく**1点**復元(亡失)
- 4 添付書類 ※この設置届に添付する案内図、公図については、図面膳本・写し証明請求書とは別に1部ずつ必要となります。

- ①土地所有者の確認書(裏面)
(※現住所が登記事項証明書又は登記事項要約書の住所と異なる場合は双方の住所を確認書に併記することを要する)
 - ②案内図
 - ③設置箇所の公図(3か月以内の最新のもの。境界標の設置箇所を赤色で表示)
 - ④設置箇所の登記事項証明書又は登記事項要約書(3か月以内の最新のもの)
 - ⑤道路台帳図又は境界調査図の写し(3か月以内の最新のもの)
 - ⑥復元検討図
※設置箇所、設置箇所の1点先(ただし、設置箇所の1点先が亡失又は較差の範囲を超えている場合は2点先)までの道路台帳図又は境界調査図の点間距離等を記載し、現地実測結果及び復元予定距離等(距離は小数点第3位まで記入。座標付き(任意座標可。))を記載した任意の図面
 - ⑦設置前の写真(遠景、近景、周囲の構造物の状況が分かる写真数枚)
- ……⑧～⑨の書類は設置後に提出してください。……
- ⑧設置後の写真(遠景、近景)
 - ⑨現地実測図
※復元箇所に係る現地実測図(距離は小数点第3位まで記入。座標付き(任意座標可))に、測量日及び「本件に係る現地の状況・実測結果については、本図面に記入のとおり相違ありません。」と記載し、土地家屋調査士又は測量士の記名及び資格登録番号を記入した任意の図面

(以下記入不要)

境界標の種類	<input type="checkbox"/> 市石	<input type="checkbox"/> 鋳物	<input type="checkbox"/> 市鋳	<input type="checkbox"/> プレート
境界標支給日	年 月 日			
現地検査年月日	年 月 日			
受付欄	道路台帳図 () LD / MD - -			
	設置対象図面	境界調査図 区 冊 号		
	備考欄			

境界標復元に関する土地所有者の確認書

年 月 日

横浜市 長

私が所有する次の土地と道路・水路等との境界について、境界標が1点亡失しているため道路台帳図・道水路等境界調査図のとおり、現地に復元することを確認します。

土 地 所 有 者		
設置箇所の 所在(地番)	住 所	署名又は記名押印 (法人の場合は代表者印) 電話番号
横浜市 区 町 丁目 番	現住所	(署名又は記名押印)
	登記事項証明書・登記事項要約書の住所(現住所と異なる場合のみ)	(電話番号)
横浜市 区 町 丁目 番	現住所	(署名又は記名押印)
	登記事項証明書・登記事項要約書の住所(現住所と異なる場合のみ)	(電話番号)
横浜市 区 町 丁目 番	現住所	(署名又は記名押印)
	登記事項証明書・登記事項要約書の住所(現住所と異なる場合のみ)	(電話番号)
横浜市 区 町 丁目 番	現住所	(署名又は記名押印)
	登記事項証明書・登記事項要約書の住所(現住所と異なる場合のみ)	(電話番号)
※ 境界標設置後、横浜市道路局又は各区土木事務所にて復元箇所に関する検査を行います。		
備 考 欄		